

青少年健全育成市民の集いで、小中高校生を顕彰



芦別市青少年健全育成

2月4日、芦別市青少年健全育成市民の集いが市民会館で開催されました。

これは、スポーツ、文化活動で全道、全国大会などに出場した小、中、高校生を顕彰するもので、今年度は文化活動1人、スポーツ活動11人

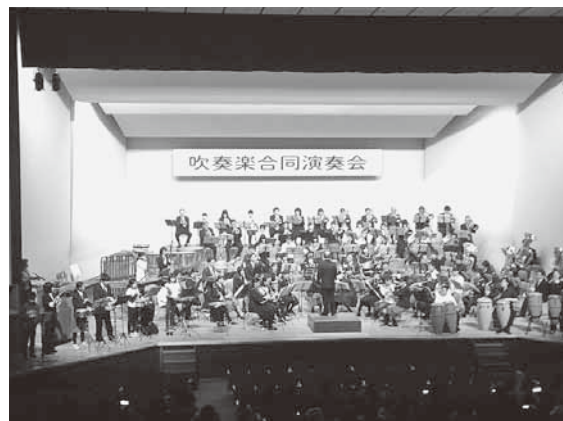
が対象となりました。また、「青少年の日」作文と「青少年育成運動」啓発標語で特選・入選者に表彰状が贈られたほか、芦別市まちづくり推進事業として、芦別高校生のオーストラリアでの短期留学体験報告などが行われました。

迫力満点、小学生から大人まで吹奏楽合同演奏会が開催される

2月4日、芦別市青少年健全育成市民の集いに引き続き、星の降る里ウィンドバンドプロジェクト主催による吹奏楽合同演奏会が市民会館で開催されました。

市内では吹奏楽のレベルアップを目的に、著名な吹奏楽指導者を招いて毎年研修を行っています。演奏会はその仕上げとして行われているもので、今年で11回目。演奏会には、

芦別小学校スクールバンド、芦別中学校、赤平中学校吹奏楽部、芦別高校吹奏楽局、芦別市民吹奏楽団が出演して、アンサンブル演奏などを披露したほか、最後は出演5団体、総勢約80人が合同で「ブラジル」、「アフリカン・シンフォニー」などを演奏。会場に詰めかけた聴衆は、大編成ならではの迫力を堪能し、大きな拍手を贈っていました。



吹奏楽合同演奏会

図書館友の会ピーターパンが空知管内教育実践表彰を受ける



市立図書館でボランティア活動を行っている「図書館友の会ピーターパン」(井澤美栄子会長)が、平成29年度空知管内教育実践表彰を受賞しました。

同会は、平成8年4月、子どもたちが読書の楽しさを知り、読書に親しむ環境をつくろうと、図書館の読み聞かせ会に参加していた子育て中の母親たちを中心に発

足。図書館主催の行事でボランティア活動を行っています。中でも、毎年開催している「古本市」では、その収益金で児童書を購入し、図書館に寄贈。これまでの22年間で寄贈した本の数は合計946冊になりました。

2月9日、空知教育局の小山茂樹局長らが市立図書館を訪れ、同会に表彰状を手渡しました。

児童センターまつりに約100人の子どもたちが集まり歓声

2月17日、児童センターまつりが子どもセンターで開かれ約100人の子どもたちが集まりました。

子ども同士が交流を深めて楽しんでもらおうと、毎年この時期に開催されており、児童民生委員会や芦別青年会議所などの皆さんがボランティア参加しました。

会場内では、射的やフィッシング、ストラックアウトなど、子ども縁日風のゲームコーナーが各所につくられ、子どもたちは目を輝かせながら駆け回っていました。最後はビンゴゲームで景品を手にして満面の笑みを浮かべるなど、楽しい一日を過ごしていました。

